

高尾亮雄 あき 新聞記者、児童文化運動家。明治十一年生れ、昭和二十九年八月十一日没（二八九―一九歳、没年異説有）。號楓蔭。「初級山實業新聞」、「大阪日報」各記者を経て、大正十一年「大阪朝日新聞」入社。明治二十六年兒玉花外等と大阪社會主義研究會を興し、大阪平民社でも活動。大正二年大阪子ども研究會、十年日本児童愛護聯盟結成に参劃し、昭和七年大阪童話教育研究會創立理事となる。また「エスペラント運動」とも名を遺した。

著書「大阪お伽芝居事始め―「うかれ胡弓」回想と台本」(堀田穰編、平成二年八月一日大阪・関西児童文化史研究会「関西児童文化史叢書」)等。

